

ベースボールキャップ CCDカメラ

SVR-41CAPi

対応
PoliceBook3500
PoliceBook70

キャップにはプラスチックのアジャスターも付いています。

インナーカバーはマジックテープで全周が止められています。取り外すこともできます。

使い方

SVR-41CAPiは、
①カメラ組込のベースボールキャップと延長コード(帽子から出るコード部分が延長コードを付けて1.6m)

- ②映像出力/音声出力/電源入力分岐コード
- ③9V電池ボックス

で構成されます。PoliceBook/CVR-41と組み合わせる場合、②③は不要になります。

電池ボックスに電源スイッチが付いています。9Vアルカリ電池を使用した場合、電池寿命は約1時間です。

電池ボックスに9V電池を入れる際、電池の下側をコインなどでこじって、電池の端子とボックス側の端子がしっかりと合はまるようにしてください。

キャップの後ろから出る配線を目立たせないためには、白い着衣を避けるなどの配慮が必要です。イヤホンやヘッドホンを使用し、その配線にまぎらわせる方法も考えられます。配線を出す場所は、インナーカバーを外せば変更できます。

カメラ・マイク自体はSVR-41Niシリーズの他のカメラと同じもので、防水構造にはなっていません。特殊用途のカメラとして、それなりの配慮を持ってご使用くださるようお願いいたします。



実際の製品には白文字刺繍があります

SVR-41CAPiのスペック

●外寸/帽子:約27×20×13cm・コード部:約160cm(帽子から出る部分60cm+延長コード1m)●重量/139g(延長コード含む)・分岐コード:18g・9V電池ボックス:21g●電源・電池寿命/付属9V電池ボックス:約1時間(実測1時間3分)●撮像素子/SONY SUPER HAD 1/3インチ41万画素(有効画素数38万) ICX638AKA●解像度/520TV本●最低照度/0.1ルクス(F2.0レンズ時)●S/N比/45dB以上●電子シャッター/1/60~1/100,000秒●画角/67.1度(1.9m離れて252cmの範囲)●製品構成/本体・延長コード・分岐コード・9V電池ボックス

SVR-41CAPiは、メッシュのベースボールキャップにSVR-41Ni同様のSONY SUPER HAD 1/3インチ41万画素(ICX638AKA)CCDカメラを組み込んだ製品です(総画素数41万・有効38万)。

従来モデル(SVR-41CAP)の撮像素子サイズ1/4インチから1/3インチに変更、より高解像度化(450TV本から520本)、より高感度化(最低被写体照度3ルクスから0.1ルクス)を実現しています。

基本的にはキャップを普通にまっすぐ前を向くように深めにかぶり、いくぶんひさしを下げた状態で使うことを推奨します。

ノーファインダーで使うことになるため、体の正中線上にカメラを置いたほうが、今カメラが何を捉えているかがわかりやすいからです。ひさしを下げ目にするのはカメラが対象に正対するようにするためです。

画角は実測67.1度、1.9m離れると2.52mの範囲を映すことができます。人物の全身を撮るには、カメラを正対させ、身長分の距離を開ければ余裕であるということになります。